



せいめい望遠鏡 装置ローテータ進捗

2018.12.15 第48回望遠鏡技術会議

筒井寛典、泉浦秀行（NINS/NAOJ/ハワイ観測所岡山分室）

仲谷善一、松林和也、栗田光樹夫、木野勝、岩室史英、長田哲也（京大理）

機械系の進捗

10/30

- ・ 西村製作所（大津市）に泉浦、仲谷、松林、筒井の4名で訪問。
 - 製作図面の確認。
 - 工場内の製作場所の相談。
 - 粗見積もりで**1500万円程度**かかる見通し。
→細部の構造を詰めて正確な見積もりを依頼する予定。

11月中～下旬

- ・ ローテータ班がもらっていたナスミス台の図面と、実際に製作に使用された図面が異なることが判明。

→ローテータ土台が今までの設計よりも望遠鏡に**19mm**近づけなければならない。図面見直しへ。光軸方向への土台の位置調整機構も追加予定。

10月下旬

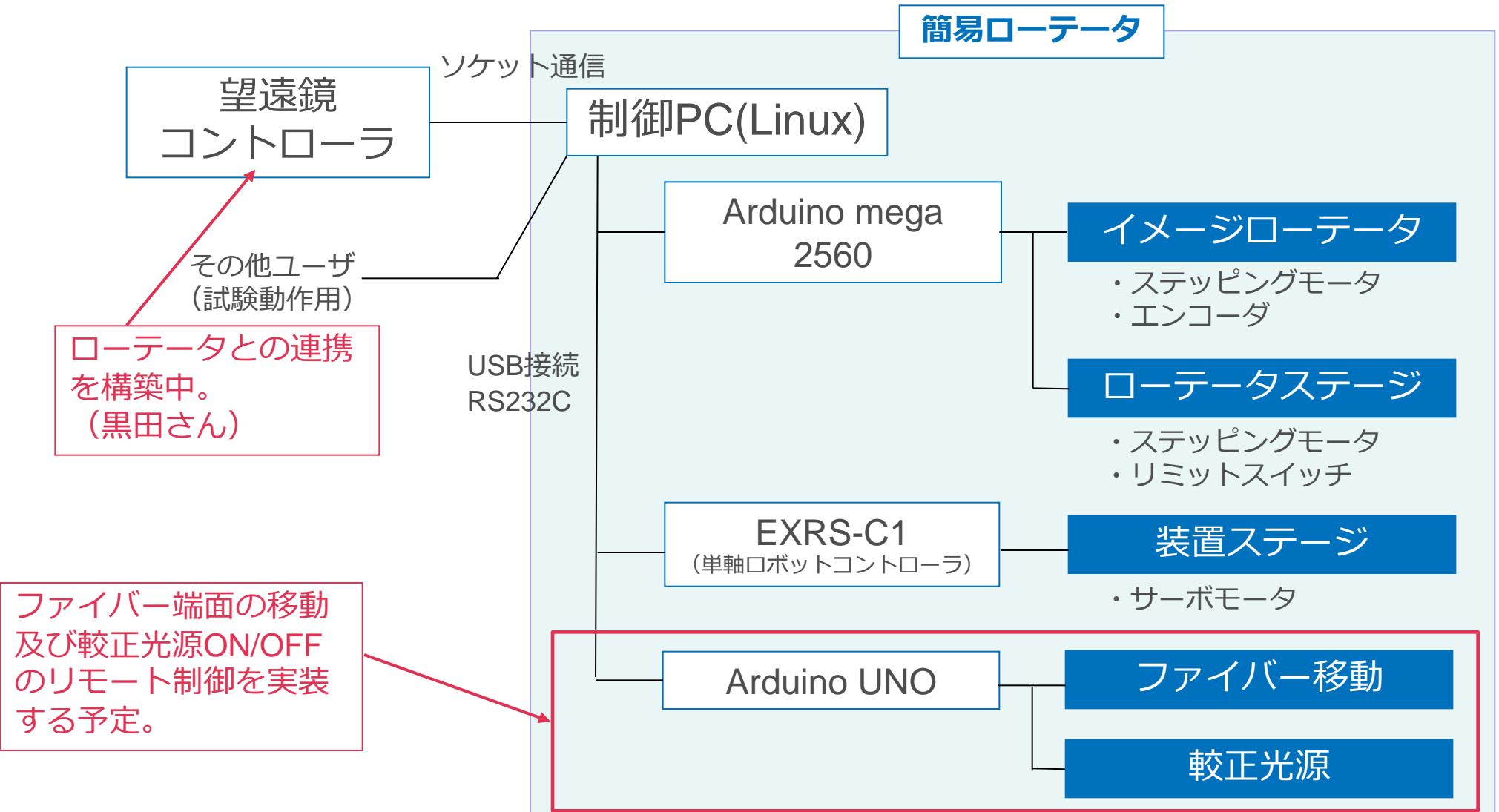
- ・ THKから見積もり回答。

制御系全体で300万円弱程度かかる見通し。納期は2か月。

- PC1台
- 8軸分のステージ
- ドライバ
- ネットワークユニット
- 分岐ユニット
- ケーブル（ケーブルベア長分）

簡易ローテータ制御系

- ・望遠鏡コントローラと簡易ローテータとの連携を構築中。（黒田さん）
- ・ファイバー端面を光軸方向に動作+校正光源のON/OFFを追加予定。

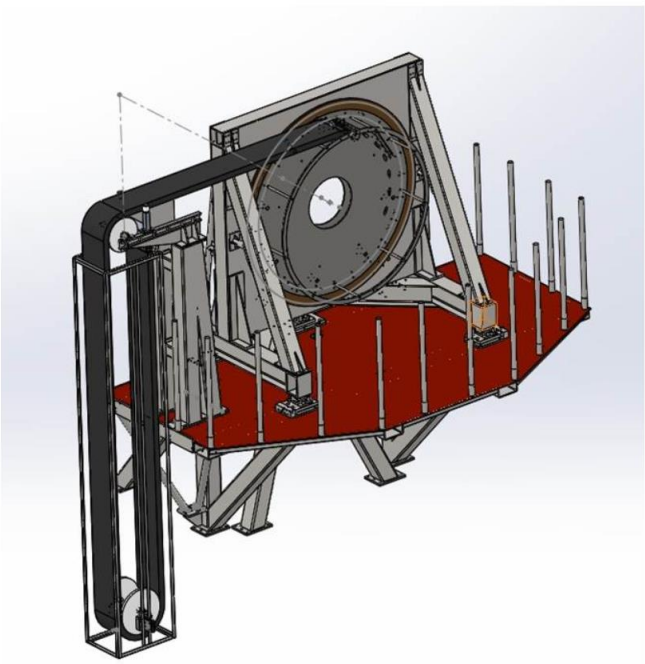


ローテータHP

- ・ 情報共有のためのHP作成中。
- ・ せいめい望遠鏡のHPがあるならそちらへ統合します？

← → ↻ 保護されていない通信 | www.oao.nao.ac.jp/~tsutsui/index.html

せいめい望遠鏡装置ローテータ



Home
概要
仕様
資料

ここに入力して検索

← → ↻ 保護されていない通信 | www.oao.nao.ac.jp/~tsutsui/spec.html

仕様

大型装置フランジ

搭載可能サイズ	フランジ面から高さ30cmまでの直径がxx以下
搭載可能重量モーメント	xx
焦点引出量	120 mm
取り付けボルト	M10×8本
取り付け穴P.C.D	xx
フランジ中心穴径	450 mm
フランジ回転範囲	±270 deg
視野	1 deg

小型装置フランジ

搭載可能サイズ	半径方向に最大400 mm、高さxx mm
搭載可能重量	xx
焦点引出量	363.64 mm
取り付けボルト	M6
取り付け穴間隔	100 mm
フランジ回転範囲	±270 deg
視野	9 min

ファイバーステージ

搭載可能サイズ	端面xx mm ² 、長さxx mm
搭載可能個数	6
焦点引出量	xx mm

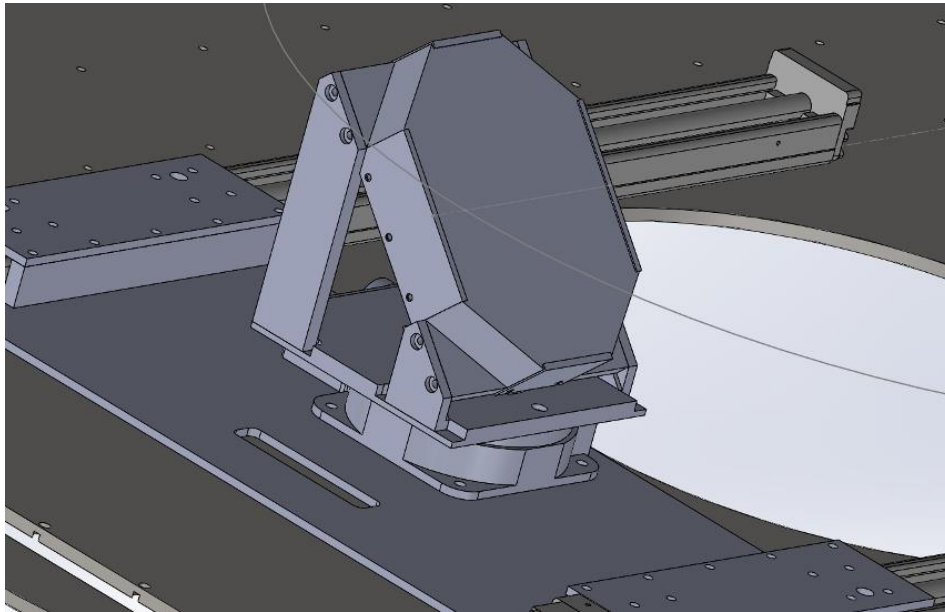
Home
概要
仕様
資料

ここに入力して検索

光学系の進捗

- ・シグマ光機に小型装置用ミラー及びファイバー用ミラーの見積もり依頼。合計xx円。

小型装置用ミラー



- ・ 145 × 190 × t30 mm
- ・ 四隅を45mm切り落とし
- ・ 誘電体多層膜コーティング
- ・ 波長範囲 400 – 1100nm
- ・ 69万円、納期3か月